

適切な水管理と適期の病害虫防除で高品質な米に仕上げましょう！

○「富富富」の出穂予測

- ・幼穂形成期は7月12日頃となりました。今後、気温が平年並みに推移した場合、出穂期は8月3日頃と予想されます。

表1 「富富富」の出穂予想

	田植日	幼穂形成期	出穂予想
R6	5/11	7/12	8/3頃
近年	5/14	7/11	8/2

1 病害虫防除

- ・病害虫防除は、コシヒカリに準じて実施しましょう。
- ・本年は斑点米カメムシ類の発生が多いことから、**穂揃期と傾穂期の2回防除**を確実にいきましょう。
- ・なお、生育期間を通しての化学合成農薬の成分使用回数（殺虫剤、殺菌剤、除草剤あわせて）が、12回以内となるか、必ず確認しましょう。

表2 防除体系

体系	防除時期	薬剤名	成分数	使用量 (10a当たり)	対象病害虫
粉剤	穂揃期	ラブサイドキラップ粉剤DL	2	3~4kg	いもち病、カメムシ類、ウンカ類
	傾穂期	スタークル粉剤DL	1	3kg	カメムシ類、ウンカ類
液剤	穂揃期	ラブサイドK2フロアブル	2	希釈倍数 1000倍 使用液量 150ℓ	いもち病、カメムシ類
	傾穂期	スタークル液剤10	1	希釈倍数 1000倍 使用液量 150ℓ	カメムシ類、ウンカ類

2 出穂後の水管理

- ・今後も高温多照が予想されます。適切な水管理を行い、**稲体の活力を維持**しましょう。
- ・出穂後20日間は、田面が出ないように湛水管理を行いましょう。湛水管理の後は、刈取りの5~7日前まで間断かん水を行い、**胴割れ米の発生を防止**しましょう。

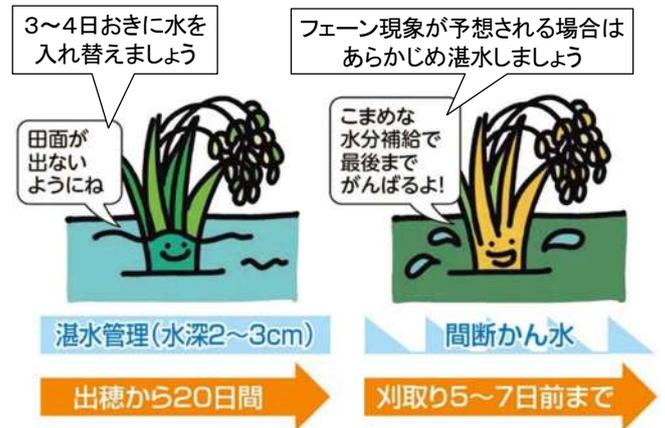


図1 出穂後の水管理のイメージ

3 異茎株の抜き取り

- ・定期的にはほ場を見回り、異茎株（形態や生育時期等が違う株、下図参照）等を抜き取ってください。



図2 異茎株の抜き取りイメージ

農作業の際は、こまめな水分・塩分補給や適切な休憩など、熱中症対策を徹底しましょう！